
NEWS RELEASE

イーコンテキストとベリトランス、 決済利用加盟店を対象に チャージバック補償団体保険制度を開始

アジア全般でオンライン決済事業を展開する econtext Asia Limited (HKEx : 1390、本社 : 香港、Chairman 林 郁/CEO 沖田 貴史、以下:econtext ASIA) 傘下の株式会社イーコンテキスト(本社 : 東京都渋谷区 代表取締役社長 : 踊 契三、以下「イーコンテキスト」)とベリトランス株式会社(本社 : 東京都渋谷区 代表取締役 CEO 沖田 貴史、以下「ベリトランス」)は不正なクレジットカード利用によって発生したチャージバックを補償するチャージバック補償保険の団体加入制度を、11月1日よりイーコンテキスト及びベリトランスの決済サービスご利用加盟店を対象に開始いたします。

イーコンテキストでは、2000年より三井住友海上火災保険株式会社と提携し、当時は業界初となる「ネット取引事故の補償保険」を提供しておりましたが、今回は新たなサービスとして本サービスをグループのベリトランスとともにご利用加盟店向けに提供することとなりました。

チャージバック補償団体保険制度とは？

チャージバック補償団体保険制度は、ユーザーのクレジットカードが盗取、詐取もしくは横領されたり紛失したりすることによって、イーコンテキスト及びベリトランスの決済サービスご利用加盟店にて不正使用された場合やクレジットカードが偽変造されて不正使用された場合に発生するチャージバックに際して、加盟店が被る損害を補償するものです。

- 保険商品名 : チャージバック補償団体保険制度(正式名称 : クレジットカード盗難保険)
- 契約形態
 - 保険契約者 : イーコンテキスト、ベリトランス
 - 被保険者 : イーコンテキストもしくはベリトランスの決済サービスご利用加盟店
- 取扱代理店 : 株式会社カカコム・インシュアランス
- 引受保険会社 : 三井住友海上火災保険株式会社
- 募集開始 : 2014年11月1日
- 補償内容 : チャージバックが発生した際に、イーコンテキスト、ベリトランスの決済サービスご利用加盟店が被る損害を補償します。

* 補償内容の詳細やお問い合わせ方法は以下のページをご確認ください。

イーコンテキスト http://www.econtext.jp/lp/chargeback/chageback_brochure_econ.pdf

ベリトランス http://www.veritrans.co.jp/chargeback/chageback_brochure_vt.pdf

NEWS RELEASE

【イーコンテクトについて】 <http://www.econtext.jp/>

デジタルガレージグループで、EC 決済事業を担う econtext Asia Limited (HKEx : 1390) の子会社。同じく econtext ASIA 傘下であるベリトランスと共に、グループ全体で日本最大規模の EC 決済プロバイダーとして、日本国内はもとよりアジアを中心とした海外市場をカバーするグローバルな EC 決済プラットフォームの構築を目指し事業を拡大している。またコンビニでのキオスク端末を利用したリアル決済の先駆的存在であり、資金移動業者として送金サービス「CASH POST」等も運営している。

【ベリトランスについて】 <http://www.veritrans.co.jp/>

デジタルガレージグループで、EC 決済事業を担う econtext Asia Limited (HKEx : 1390) の子会社。「EC 事業者のコアビジネスへの専念」を基本理念に、同じく econtext ASIA 傘下のイーコンテクトと共に、グループ全体で日本最大規模の EC 決済プロバイダーとして、日本国内はもとよりアジアを中心とした海外市場をカバーするグローバルな EC 決済プラットフォームの構築を目指し事業を拡大している。

Twitter: https://twitter.com/veritrans_group

Facebook: <https://www.facebook.com/veritransgroup>